

講 義 概 要

科目名	薬理学	2学年	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	①鎌田 裕介（薬剤師） ②高瀬 啓一（看護師実務経験8年）			
<p><授業のねらい> 薬物の特徴、作用機序、人体への影響などについての概要を知り、取り扱い管理方法を理解する</p>				
<p><講義内容></p> <p>①担当：鎌田</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬理学とは何か ・薬物療法の基礎 ・対症療法薬の臨床薬理学 解熱鎮痛薬 制吐薬 便秘治療薬 下痢治療薬 鎮咳・去痰薬 鎮静薬 睡眠薬 ・主要疾患の臨床薬理学 高血圧症 急性冠症候群 心不全 不整脈 抗血小板・抗凝固療法 気管支喘息 慢性閉塞性肺疾患 胃・十二指腸潰瘍 胃食道逆流症 慢性肝炎 慢性腎臓病 透析における薬物管理 糖尿病 脂質異常症 骨粗鬆症 関節リウマチ パーキンソン病 認知症 うつ病・うつ状態 てんかん ・特定の行為に関する臨床薬理学 循環動態にかかわる持続点滴中の薬剤の投与と調整 栄養及び水分管理にかかわる薬剤の投与と調整 インスリン投与量の調整 精神および神経症状にかかわる薬剤の投与と調整 感染兆候がある者に対する薬物の臨時投与 副腎皮質ステロイド薬による治療 ・術後ならびに呼吸管理にかかわる薬物の投与と調整 <p>②担当：高瀬 薬理学についてのまとめ（演習）</p>				
<p><教科書・参考書> 系統看護学講座 別巻 臨床薬理学 医学書院</p>				
<p><評価方法> 筆記試験 薬理学30時間のうち1時間を試験時間に充てる</p>				
<p><配点> 100点</p>				